

公の施設目標管理シート（直営）

		問合せ先		025-375-5008																				
年度	令和6年度																							
施設名	新潟市中之口地区公民館		所管部・課	教育委員会中央公民館																				
施設の設置目的	市民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置する。					<table><tr><td colspan="2">当初予算(千円)</td><td colspan="2">当初人員(人)</td><td>作成日</td><td>R6.7.23</td></tr><tr><td>歳入</td><td>165</td><td>正職員</td><td>2(1)</td><td>修正日</td><td></td></tr><tr><td>歳出</td><td>9,300</td><td>会計年度任用職員</td><td>2</td><td>評価日</td><td>R7.7.14</td></tr></table>	当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R6.7.23	歳入	165	正職員	2(1)	修正日		歳出	9,300	会計年度任用職員	2	評価日	R7.7.14
当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R6.7.23																			
歳入	165	正職員	2(1)	修正日																				
歳出	9,300	会計年度任用職員	2	評価日	R7.7.14																			

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6目標	R6結果				
1	市民	公民館での、公民館事業やサークル活動団体の認知度を高め、広く市民の方から参加してもらい目標利用者数を達成します。	利用者数の増加 単位: (人)	2,702	8,647	9,776	9,200	9,429	団体の解散、小中学生の減少を考慮し、過去2年間平均値で目標設定。	主催・共催事業、貸館業務	市広報紙や各家庭・学校へのチラシ配布など宣伝活動を積極的に行い参加者が増加した。	B: 達成
2	市民	サークル団体等の各種利用団体から快適に、利用し易い施設管理に努め、目標稼働率を達成します。	稼働率の向上 単位: (パーセント)	5	8	8	8	7	様々な事業の企画、サークルの紹介や育成により利用促進を図る。	主催・共催事業、貸館業務	活動団体の減少に伴い稼働率も下がった。	C: 未達成
3	市民	地域団体とのコミュニケーションを図るため、各種連携事業を展開します。	地域団体との連携事業の展開 単位: (件)	9	10	15	15	15	各団体と連携を密にし各種事業の運営に協働で取り組む。	公民館主催事業及び中之口芸能祭、文化祭、夢を語ろう会、ふるさとかるた大会など	各団体と連携を密にし各事業を計画通り実行した。	B: 達成
4	財務	業務の効率化を図り、施設利用者1人あたりの運営費の削減を目指します。	全施設利用者1人あたりの運営経費削減 単位: (円)	3,094	1,018	975	1,010	980	様々な事業の企画、サークルの紹介や育成により利用促進を図りコストを下げる。	維持管理費	突発的な修繕工事もなく当初予算内で運営、また、利用者増により、経費を目標額に抑えることが出来た。	B: 達成
5	業務	安全確保体制の確立と適正な施設維持管理を行い、事故発生を防止します。	事故発生件数 単位: (件)	0	0	0	0	0	適切な維持管理を行い、来館者の事故防止に努める。	日常点検・定期点検の実施	日常の安全点検業務を行い、不具合箇所の早期発見・修繕を行い安全確保に努めた。	B: 達成
6	業務	安全確保体制の確立から、災害や緊急時に対応する防災訓練を実施します。	消防訓練年1回以上 単位: (回)	2	2	2	2	2	防火マニュアルに基づく訓練とマニュアルの再確認の実施。	防火訓練	計画通りに消防訓練を実施した。今後も利用者の安心・安全に努めていく。	B: 達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
・公民館事業や各種共催事業等において多くの方から参加してもらえよう、現代的課題や地域住民のニーズを探った講座・事業の実施に取り組み、利用者数と稼働率の向上を目指します。 ・地域と学校、社会教育施設が協働する事業を展開します。 ・適切な維持管理を行うことで安心・安全な施設、また様々な年代の方が利用しやすい施設づくりを行うとともに、業務の効率化と運営費節減に努めます。	・令和6年度は活動団体の減少もあり稼働率自体は1ポイント下がったが、夏休みの子供向け事業の参加者の増や、新規事業の参加者も増え、全体的に利用者が増加した。 ・比較的参加者が集まるスマホ講習会や地域の偉人を学ぶ講座、映画の上映会など、参加者アンケートでは高評価をいただいた。 ・突発的な維持管理工事が多数発生したが予算内で収まり、利用者の増に伴い1人あたりの運営経費の削減を達成することが出来た。 ・今後も多くの方から利用していただくよう、地域の利用者のニーズに沿った事業を計画し、利用者数の増大に努めると共に、利用団体の育成を図り公民館の利用促進を図っていく。